



Christmas

いよいよ12月となり、日本では町がクリスマスモードに包まれるのが近年当たり前となっていますが、イズミルも日本と同様町はクリスマス一色となっています。人口の9割以上がムスリムであるトルコでこのような光景を見ると思っていなかったのもとても驚きました。通りやデパートには装飾が施され、クリスマスソングが流れ、クリスマスグッズがどのお店でも売られているという状況です。大きなデパートにはクリスマスツリーが飾られており、町の広場ではクリスマスマーケットが開催されている所もあります。イズミルにはクリスチャンの方も多くいるのでこの状況は理解できますが、ムスリムの方でもクリスマスを宗教的というより単なるイベントとして楽しんでいる方がいたので、人によるとは思いますが日本と同じように自分が信仰する宗教と関係なくイベントとして楽しんでいるように感じました。クリスマスの装飾を見ている際にモスクからお祈りが聞こえてきた時は凄い場所だな、とイズミルの多様性に驚きました。



Party

12月24日の夜に、日本人のルームメイトとスロバキア人の友人と一緒にクリスマスパーティーをしました。何日も前から計画をして、壁を折り紙で飾ったり、頭につけるグッズを買ったりして、全力で楽しみました。

私たちはローストビーフやサーモンの蒸し焼き、スープなどを作り、スロバキア人の友人はスロバキアでクリスマスに食べるというポテトサラダとクッキーを作ってきてくれました。このポテトサラダが日本のとは味が違い甘くなく、すごく美味しかったのでレシピを教えてくださいました。作ったご飯を食べながら、お互いの国のクリスマスソングを流して楽しくおしゃべりしました。スロバキアやトルコではクリスマスにケーキを食べる習慣がないそうで、国によってクリスマスの過ごし方が全然違うことを知れました。

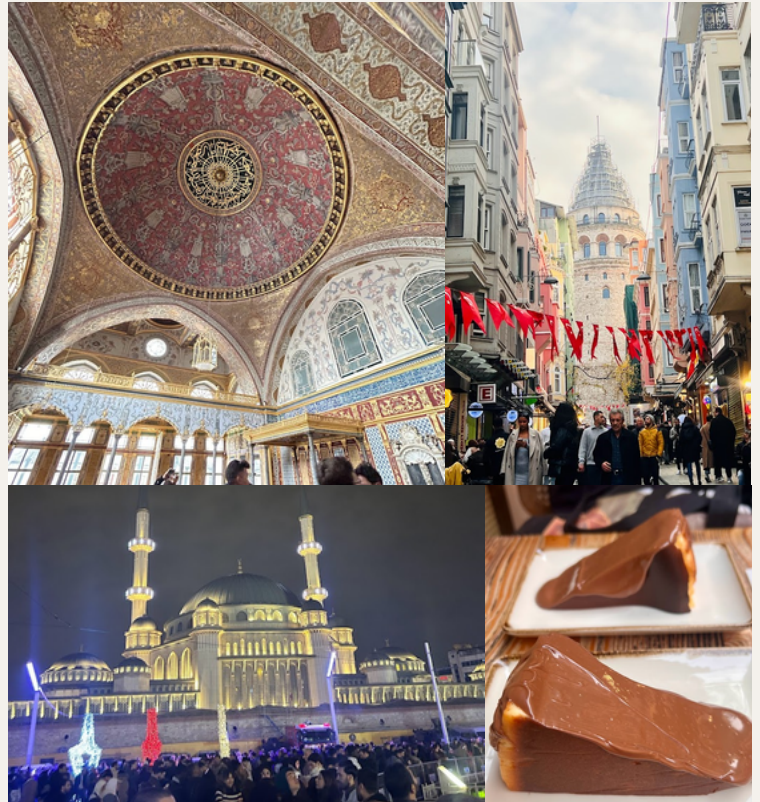


ISTANBUL TRAVEL



12月30日から1月1日の三日間イスタンブールに旅行に行きました。イズミルへの飛行機の乗り継ぎでイスタンブールの空港に行ったことはありますが観光するのは初めてだったのでとても楽しみにしていました。30日の朝にイズミルから一時間かけて飛行機で行き、初日はアヤソフィア、ブルーモスク、グランドバザールなど旧市街の人気観光地に行きました。イスタンブールはとにかく人が多く、ディズニーランドぐらいの人口密度なのでは!?と思うほど人で溢れていました(年末年始だったからかもしれません)。個人的に観光した場所の中でアヤソフィアが圧巻で、内部の繊細な装飾が息をのむほど美しく、威厳がありアヤソフィアの長い歴史を感じることができました。

二日目はトプカプ宮殿に行きました。入場券を買うと音声ガイドを聞くことができるので説明を聞きながら内部見学することができます。しかし音声ガイドを聞くのがだんだんめんどくさくなってきて、ただ綺麗な〜と宮殿内の装飾を見て回るだけになってしまったので、事前に自分で勉強してから来た方が面白かったらうなと後悔しました。泊まっていた場所が新市街にあったのでガラタタワーや周辺のお店を見て回りました。年越しは新市街の中心にあるタクシム広場に行きました。年越しということで町は人でごった返っていて、笛のようなものを鳴らしたりテンションが上がって叫ぶ人が沢山いてカオスな状況でした。年越しの瞬間はカウントダウンもなく花火が数発上がっただけで案外あっさり終わってしまいました。友人とイスタンブールで年越しという特別な体験ができたので良かったということにします笑



三日目はフェリーに乗りアジア側にあるカドゥキョイという町に行きました。ヨーロッパ側とは雰囲気が違い落ち着いていて、人もそこまで多くなかったのでゆっくり観光できました。海沿いにある公園でおしゃべりしたり、カフェでスイーツを食べたりしてのんびり過ごしました。旅行後に待ち受けている期末テストが終わると一か月程度の長期休みがあるので、もっといろんなトルコの都市を観光できればいいなと思います。